

関東地区

「キリスト教の女性化と男性化」

地区大学部会研究集会

関東地区大学部会研究集会が、明治学院大学を会場に2月25日に開催された。最初に、明治学院大学校長の北川一明先生による開会式があり、その後開会式を行った。大学におけるキリスト教教育の方を模索されてきた先生は、「既存の価値観を批判して、それを乗り越える力を養う」とこと、それが「我々のめざすべき」とではないか、というメッセージを伝えて下さった。それに引き続いだ国際基督教大学の森本あんり先生による「キリスト教の女性化と男性化」、20世紀アメリカの歴史から現在日本が学ぶこと」と題された講演、そしてもともと質疑応答を設和学園の女性化や男性化についての討論で行った。男性化・女性化について、森本先生の講演は、実際に興味深いものであった。「お花畑のキリスト教」という語句に象徴されるような、100年前の女性化の実情紹介から講

演は始まった。毎週の「母の日」状態化、神学現世逃避的傾向の表面化等々が、田舎から都市へ、その姿やプロンティアの姿勢など、当時の姿勢といつて、男性のリヴァイヴァル運動、軍歌調讃美歌、



**「私にとつての
キリスト教学校」**

キリスト教学校教育懇談会
第8回公開シンポジウム開催

日本基督教団連合会議事長	大阪明星學園理事長	校連合会理事長の挨拶	おおひる高祖敏明氏(上智大院理事長)の会場挨拶	広報委員会は、新年度が始まるにあたり、新任教職員の方々に「キリスト教学校教育の意味と価値観を語り、聴衆は熱心に耳を傾けた。
日本基督教団連合会議事長	大阪明星學園理事長	おおひる高祖敏明氏(上智大院理事長)の会場挨拶	おおひる高祖敏明氏(上智大院理事長)の会場挨拶	その後の質疑応答、意見交換では、会場から多くの質問が寄せられた。
日本基督教団連合会議事長	大阪明星學園理事長	おおひる高祖敏明氏(上智大院理事長)の会場挨拶	おおひる高祖敏明氏(上智大院理事長)の会場挨拶	最後に野々村昇氏(清水大院長)、教育同盟理
日本基督教団連合会議事長	大阪明星學園理事長	おおひる高祖敏明氏(上智大院理事長)の会場挨拶	おおひる高祖敏明氏(上智大院理事長)の会場挨拶	事の挨拶をもって閉会となつた。
日本基督教団連合会議事長	大阪明星學園理事長	おおひる高祖敏明氏(上智大院理事長)の会場挨拶	おおひる高祖敏明氏(上智大院理事長)の会場挨拶	ついで、キリスト教学校教育についてご紹介します。

激震に見舞われた今年も4月になり、新しい年度が開始された。罹災された方々に神からの慰めがあることを心から祈らされている。同盟各校の中にも困難ににある学校があることを覚えて、祈りの支援だけは絶やすことなく続けたい。

中高の私立学校とりわけキリスト教学校は、全国的に大変厳しい環境に今置かれている。先人の遺産により保たれてきたキリスト教学校の優位性は、社会の変化の中で失われつつある。それどころか競争原理に翻弄されてキリスト教学校が持っていた伝統的な資質が、マイナス要因に映っている状況が起きている。各校の経営努力にもかかわらず、負のスパイラルの中に落ち込んでしまっているような現実を見受けられる。

このような危機に直面している時代だからこそ、何のために私たちの学校は建てられているのかといふ原点を問い合わせつつ、キリスト教教育を推進していくことが私たちに求められているのではないだろうか。明治以来、公教育や他の私学教育では届くことのできなかつた世界に光を当て、暗闇の向こう側を見通す洞察力を持って、社会の現実と向き合って来た先人たちの知恵と信仰を、今日の状況の中でどう生かしていくのか、キリスト教学校は今、その英知を結集しなければならないだろう。

大切なものは人から人へ伝わっていく。先人たちから受け継いだキリスト教学校の精神を、次の世代

にどう継承していくかは、私たちの世代の責任だろう。後継者の不足というもう一つの危機に際して、同盟の教研の中に教職員後継者養成部会が発足し、各地区で独自の計画が実施され、結果を見られるようになってきた。その一環として、『キリスト教学校に勤めるということ—現場からの声』という小冊子が作成された。全国の中高の現場の教員・職員・管理職29名からのメッセージがまとめられた。編集に当たって賛賛な時間を持つことができた。ここにはキリスト教教育の中身が現場からの発信として凝縮されている。この多様で豊かな「臨床の知」こそが、キリスト教教育の目指している世界に違いない。

この思いを次の世代に伝えたい。この小冊子が将来教職員を目指す学生たちに届くことを期待したい。それと同時に、各校に勤務している教職員が、立ち止まって自分たちの学校の立ち位置について再度確認するために用いられることを願っている。なぜなら教育の業は人を通して行われるからであり、次の世代に手渡すものについて絶えず確認していくことは、今の時代を担っている私たちの最大の責任であるからだ。

〈玉川聖学院中等部・高等部部長、同盟理事〉

※小冊子『キリスト教学校に勤めるということ』については4面に掲載しました。

〈主張〉

次の世代のために



水口洋

日本基督教団連合会議事長	大阪明星學園理事長	校連合会理事長の挨拶	おおひる高祖敏明氏(上智大院理事長)の会場挨拶	広報委員会は、新年度が始まるにあたり、新任教職員の方々に「キリスト教学校教育の意味と価値観を語り、聴衆は熱心に耳を傾けた。
日本基督教団連合会議事長	大阪明星學園理事長	おおひる高祖敏明氏(上智大院理事長)の会場挨拶	おおひる高祖敏明氏(上智大院理事長)の会場挨拶	その後の質疑応答、意見交換では、会場から多くの質問が寄せられた。
日本基督教団連合会議事長	大阪明星學園理事長	おおひる高祖敏明氏(上智大院理事長)の会場挨拶	おおひる高祖敏明氏(上智大院理事長)の会場挨拶	最後に野々村昇氏(清水大院長)、教育同盟理
日本基督教団連合会議事長	大阪明星學園理事長	おおひる高祖敏明氏(上智大院理事長)の会場挨拶	おおひる高祖敏明氏(上智大院理事長)の会場挨拶	事の挨拶をもって閉会となつた。
日本基督教団連合会議事長	大阪明星學園理事長	おおひる高祖敏明氏(上智大院理事長)の会場挨拶	おおひる高祖敏明氏(上智大院理事長)の会場挨拶	ついで、キリスト教学校教育についてご紹介します。

日本基督教団連合会議事長	大阪明星學園理事長	校連合会理事長の挨拶	おおひる高祖敏明氏(上智大院理事長)の会場挨拶	広報委員会は、新年度が始まるにあたり、新任教職員の方々に「キリスト教学校教育の意味と価値観を語り、聴衆は熱心に耳を傾けた。
日本基督教団連合会議事長	大阪明星學園理事長	おおひる高祖敏明氏(上智大院理事長)の会場挨拶	おおひる高祖敏明氏(上智大院理事長)の会場挨拶	その後の質疑応答、意見交換では、会場から多くの質問が寄せられた。
日本基督教団連合会議事長	大阪明星學園理事長	おおひる高祖敏明氏(上智大院理事長)の会場挨拶	おおひる高祖敏明氏(上智大院理事長)の会場挨拶	最後に野々村昇氏(清水大院長)、教育同盟理
日本基督教団連合会議事長	大阪明星學園理事長	おおひる高祖敏明氏(上智大院理事長)の会場挨拶	おおひる高祖敏明氏(上智大院理事長)の会場挨拶	事の挨拶をもって閉会となつた。
日本基督教団連合会議事長	大阪明星學園理事長	おおひる高祖敏明氏(上智大院理事長)の会場挨拶	おおひる高祖敏明氏(上智大院理事長)の会場挨拶	ついで、キリスト教学校教育についてご紹介します。

